



平成10年度指定 高指第89号

京田 政春

【雅号】政春 まさはる

生年／昭和18年 指定技術名／銅器・仕上



おんじょうぼさつ

音声菩薩

意匠、原型制作、彫金も手掛け、仕上げまでの殆どの工程を自らが行う多才な技術者である。このレリーフは、今まさに天界から舞い降りる菩薩像を表しており、その気品と柔和な表情が、確かな造形力により表現されている。また、随所に象嵌された金、銀や赤瑪瑙、トルコ石などの貴石が作品にさらなる彩りと気高さを添えている。

平成元年作

素材・技法／青銅、銀・焼型

寸法／高さ56cm×幅46cm×奥行6cm

〔表彰・受賞歴〕

昭和51年 高岡市伝統工芸産業優秀技術者表彰
昭和58年 高岡伝統工芸加工技術振興展最優秀賞
平成元年 日本新工芸展入選（以後、2回）
日展入選
平成11年 日本伝統工芸士会功労者表彰
平成15年 日本伝統工芸士会作品展入賞（以後、2回）
伝統的工芸品産業功労者表彰（中部経済産業局長）
平成19年 伝統的工芸品産業功労者褒章
平成20年 富山県功労者表彰
平成25年 瑞宝単光章
平成27年 高岡市民功労者表彰

〔経歴〕

昭和38年 父政太郎に師事し仕上技術全般を習得
昭和44年 独立自営、現在に至る
昭和58年 伝統工芸士に認定
平成11年 高岡市伝統工芸産業技術保持者指定
平成19年 伝統工芸高岡銅器振興協同組合副理事長
高岡銅仕会会長
富山県伝統工芸士会理事